

TOPICS 1
トピックス

市財政情報発信キャラクター「いばら騎士」と
平成 30 年度決算の概要を見よう

問財政課 ☎ 620・1612



オレンジ グリーン レッド ブルー

1 一般・特別会計の決算状況

平成 30 年度決算が9月市議会で認定されました。平成 30 年度は、大阪北部地震等の被害に対し「きめ細かな生活再建支援」や「安全・安心なまちづくりの推進」を図るとともに、厳しい財政状況の中、「財政の健全性」の確保のもと、市民サービスの充実を図り、一般会計で黒字になりました。

主に税金を使って福祉・教育等の市民サービスを行うのが「一般会計」、保険料等の特定の収入で特定の事業を行うのが「特別会計」です。



表1 一般・特別会計別決算(億円)

| 会計 | 一般会計 | 特別会計 | | | |
|----|-------|------|----------|-----------|--------|
| | | 財産区 | 国民健康保険事業 | 後期高齢者医療事業 | 介護保険事業 |
| 歳入 | 882.0 | 50.7 | 281.7 | 39.3 | 178.0 |
| 歳出 | 862.4 | 1.0 | 272.3 | 37.9 | 174.6 |
| 繰越 | 10.7 | | | | |
| 差引 | 8.9 | 49.7 | 9.4 | 1.4 | 3.4 |

差引=歳入-歳出-繰越(繰越=翌年度に繰り越す財源)

平成 30 年度歳出決算額の内訳 (市民一人当たり)

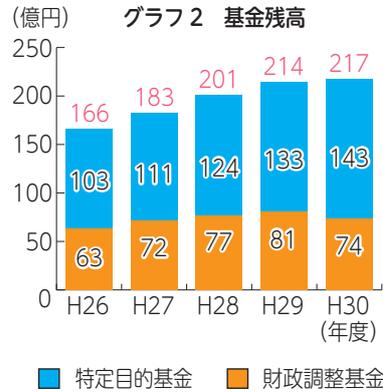
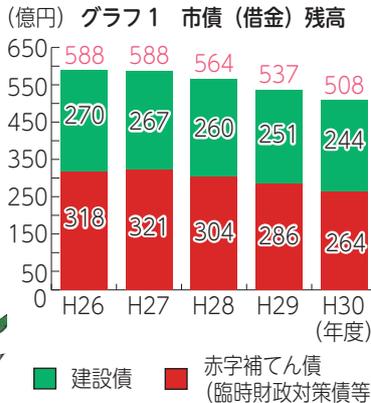
- ①福祉の充実 143,500 円
 - ②教育の推進 39,200 円
 - ③道路・公園等の整備 30,200 円
 - ④ごみ処理や医療の充実等 25,500 円
 - ⑤庁舎管理、戸籍・住民票の管理等 23,100 円
 - ⑥借金の返済(借換債除く) 17,900 円
 - ⑦その他 26,800 円
- ※歳出決算総額を市の人口で割った金額の内訳

2 市債(借金)残高・基金残高の推移

市債(借金)残高は近年の市債発行抑制等の健全化の取組みによって減っています(グラフ1)。

また、昨年大阪北部地震の被害に対する、「住宅改修支援金の支給」や「公共施設等の補修」、「災害廃棄物の処理」等の経費は、法令で義務付けられている市の貯金(財政調整基金)を取り崩し、対応しました(グラフ2)。

昨年の地震対応では、不測の事態に備えてきた基金(貯金)を活用したんだね!



3 経常収支比率・ビルド&スクラップ

グラフ3は財政の余裕度を表す「経常収支比率」の推移を示しています。数値が低いほうが余裕があることを示しており、茨木市は府内平均値よりも低い状態を保っています。しかし、比率は近年、上昇傾向にあるため、今後もサービスの充実(ビルド)と既存サービスの見直し(スクラップ)を適切に進めていく必要があります。

厳しい財政状況の中、茨木市はビルド&スクラップに取り組んでやりくりしているんだね! これからも「次なる茨木」に向かっていこう!

